

時事問題演習 I

科目ナンバリング CAE-101

必修 2単位

申 智媛

1. 授業の概要(ねらい)

めまぐるしく変化する国内外の情勢を、自分の身の周りの出来事と関連づけながら考え、その面白さに気づくことを本講義のねらいとする。加えて、就職や経済学部への編入学の際に役立つ時事問題の知識を培う。ニュースを、より身近なものとして捉えるために、身近なテーマや自分が興味を持つテーマを見つけることから始め、クラスメイトと問題意識を交流する機会を設け、時事問題への理解を深めていく。特に、本授業では、ICT(情報通信技術)環境が完備された教室であるTNec(Teikyo Next Education Classroom)で授業を行う。授業内ではICTを駆使したプレゼンテーションを行う他、クラスメイトとの協同による課題を行うなど、アクティブラーニング型授業及び双方向型の授業を目指している。

2. 授業の到達目標

- ①日本国内外のニュースに興味を持ち、自分の生活や周辺の状況と関連づけて考えることができる。
- ②ニュースについて独自の感想や意見を持ち、クラスメイトと交流することができる。
- ③IT機器等を駆使して、プレゼンテーションを行うことができる。

3. 成績評価の方法および基準

ニュース、新聞の時事ノート 30%
レポート、ICTを活用したプレゼンテーション 20%
授業態度や毎回の振り返りシートなど平常点(特にクラスメイトと積極的にかかわりながら学べたかを評価する) 20%
期末試験 30%

4. 教科書・参考文献

教科書

授業内に新聞記事や資料等を随時提示する。

5. 準備学修の内容

毎日、新聞やインターネットでニュースを確認してください。

6. その他履修上の注意事項

必修科目なので全出席を目指し、遅刻、欠席はしないようにしてください。
ICTを活用した学びと、他者とのかかわりながら、積極的に学ぶ態度を重視する授業です。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション |
| 【第2回】 | 各自インターネットで興味のある時事問題を見つけ交流する |
| 【第3回】 | 各自新聞で興味のある時事問題を見つけ交流する |
| 【第4回】 | 最近の日本の時事問題の分析① |
| 【第5回】 | 最近の日本の時事問題の分析② |
| 【第6回】 | 最近のアジアの時事問題の分析① |
| 【第7回】 | 最近のアジアの時事問題の分析② |
| 【第8回】 | 最近のアメリカの時事問題の分析 |
| 【第9回】 | 最近のヨーロッパの時事問題の分析 |
| 【第10回】 | その他地域・テーマ別時事問題の分析 |
| 【第11回】 | ニュースのプレゼンテーションと意見交流① |
| 【第12回】 | ニュースのプレゼンテーションと意見交流② |
| 【第13回】 | ニュースのプレゼンテーションと意見交流③ |
| 【第14回】 | ニュースのプレゼンテーションと意見交流④ |
| 【第15回】 | 振り返り |